

2017 年 4 月 24 日

日本保険学会会員各位

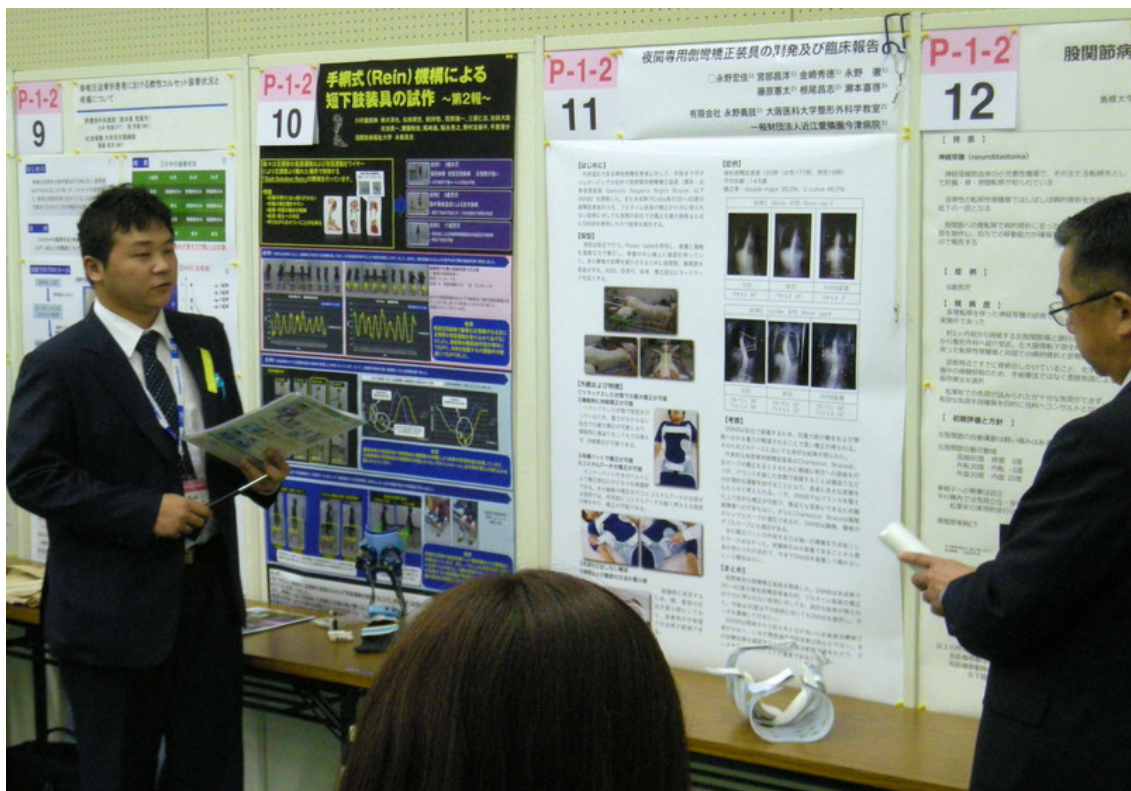
ポスター発表とその作成方法

第 71 回大会実行委員長 久保英也（滋賀大学）

2017 年度の日本保険学会全国大会において、当学会として初めて「ポスター発表」という発表方式を導入します。経済・商学系や自然科学系の学会では既におなじみの論文発表方式ですが、大会という華やか、かつ注目が高い場で報告のチャンスが増えるのに加え、直接ベテランの先生方からアドバイスも受けられ、何よりも自分の存在を全国の研究者に広く訴求できるというメリットがあります。

一方で、会員の方々の中には見たこともないポスター発表に戸惑いを感じられる方も多いと存じます。そこで、ポスター報告のイメージを掴んでいただくと共に 10 月の大会に向けた準備について説明いたします。

ポスター報告は難しいものではありません。自分の訴えたい研究内容や研究に対する思い、売り込みたい自分を紙一枚にぶつけていただき、それを掲示、そのポスターに興味を持った会員はその前に立ち止まり、質問やディスカッション、そしてアドバイスや示唆などを与えてくれます。



（出典）ポスターを前に研究報告を行う研究者（第 29 回日本義肢装具学会学術大会 in 佐賀）

今回の全国大会のテーマが、「若手育成」ですので、特に、若手研究者の方には、ベテランの会員にその存在を知ってもらい、①研究支援、研究指導、そして共同研究の機会作りに繋ぐことができるかもしれません。

学会として、初めてのことで、本来の「研究成果の報告」のポスターでなくとも、研究分野やこれから研究したい分野、研究テーマだけを書いた「自己紹介や告知」ポスターでも受け付けます。

また、今回は、日本リスク研究学会との連携運営（同じ場所、同じ時間）となりますので、この学会の研究者にも若手の皆さんの存在を広く知ってもらうために、基本的には、40歳未満の研究者会員の方全員にポスターを作成していただきたいと考えています（当然ですが、実務家の会員の方でも、40歳以上の方も、すべての会員がポスター発表の申し込みができます）。

なお、6月2日（金）の関東部会、6月10日（土）の関西部会、7月29日（土）の九州部会において、ポスターの現物を持ち込み、ポスター発表についての説明をする予定です。

具体的にポスター作成に際し、フォーマットなどを提供しようと考えたのですが、逆にポスターの自在性や自由度が失われることから、多くの見本をお示しすることと最低限のポスターの要件（掲載していただきたい項目）を示し、その中で、自由に作成していただきたいと考えています。

具体的には、グーグルで「学会報告 ポスター報告の作り方」と検索すると多くの画像や見本があります。例えば、以下のアドレスでは、多くのポスター画像が掲載されており、各ポスターをクリックいただくと、筆者のポスターにかける思いや作り方などが見ることができます。

（１） 一般的なポスター例

<https://goo.gl/TZ7rTR>

（２） 例えば、研究報告であれば、次のようなポスターが例として、あります。

地域固有の自然災害リスクの認知を踏まえた 防災対策実践Webサービス

白田 裕一郎・田口 仁・李 泰榮・中須 正(独立行政法人 防災科学技術研究所)

■ 背景:

本課題は、文部科学省「地域防災対策支援研究プロジェクト」として、2つの課題のうち、①研究成果活用データベースの構築及び公開等、に該当し、②研究成果活用の促進、と連携しながら分野や立場を超えた地域防災対策の実現を支援するWebサービスを構築する。

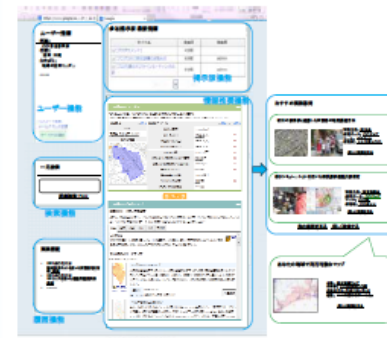
■ 目的:

全国の大学等における理学・工学・社会科学分野の防災研究の成果を一元的に提供するデータベースを構築するとともに、大学等の防災研究の成果の展開を図り、地域の防災・減災対策への研究成果の活用を促進する。地方公共団体の防災担当者等が現場で必要な防災対策実践手法、地域防災に取り組む研究者・実践者・支援者等の情報を収集・整備・提供し、地域防災対策の実践を支援する。

■ 方法:



地域防災対策実践手法と地域の課題・ニーズの収集・整備
全国地域へのアンケート・ヒアリング調査、参加型イベント等により、地域防災対策実践手法と、地域防災における課題・ニーズを収集し、それぞれ横断化したうえで、照合する形で整備する。



ユーザーが自地域のエリアを設定することで、その地域に関するハザードやリスクに関する情報が提示される。また、その地域特性を提示されるとともに、当該地域が実践すべき手法が提示される機能を開発する。

■ Webサービスの設計と実装

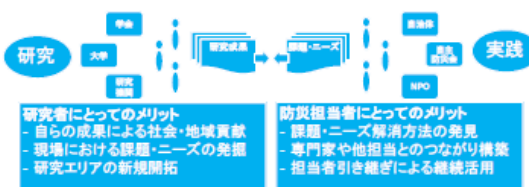
地域の防災担当者や、地域の自然特性や社会特性、災害リスクを把握しながら、その地域で抱える課題・ニーズから防災対策実践手法や専門家にアクセスできるWebサービスを構築する。

■ 展望と課題:

今後、プロトタイプの開発を進め、実証実験により有効性を評価検証する。課題は、Webサービスの周知と実践への適用である。

■ 内容:

- [1] 地域防災担当者と研究者がつながる。
- [2] 全国の地域防災担当者どうしがつながる。
- [3] 地域を研究する多分野の研究者、実践技術者、支援者がつながる。



研究者にとってのメリット
- 自らの成果による社会・地域貢献
- 現場における課題・ニーズの把握
- 研究エリアの新規開拓

防災担当者にとってのメリット
- 課題・ニーズ解消方法の発見
- 専門家や他担当とのつながり構築
- 担当者引き継ぎによる継続活用



■ 研究成果の促進に関する先行事例



(3) ここまで凝らなくても、表題と数枚のパワーポイントを張るだけでも結構です。

法律系の研究者の方々は、表やグラフが無く、文字だけという場合が普通だと思います。
この場合、パワーポイントに要約、キーワード、主要な見出しと項目だけをまとめ、それら
を下記のように貼り付けてもらうだけでも十分です。

P26-202 患者の語りから意思決定を支える
～在宅で家族と共に患者の語りを聴き意思決定を支えた1例～

楽看ナース訪問看護ステーション
○島津ちほ 岩本ゆり

はじめに
がん患者の意思決定においては、家族が大きな支えとなることが多い。今回、在宅において家族と共に患者の語りを聴き、患者の意思決定を支え、在宅療養・在宅看取りとなった1例を報告する。

事例紹介
60歳代 女性
病名 胃癌術後 多発骨転移
経過 200X年 健康診断にて胃癌診断
手術・化学療法実施
200X年 転倒後、骨転移診断
放射線療法実施
その後は定期受診、化学療法中止
オピオイド開始
家族構成
夫（現職）
長男（現職）
長女（専業主婦）
次女（専業主婦）
三女（専業主婦）
四女（専業主婦）
五女（専業主婦）
六女（専業主婦）
七女（専業主婦）
八女（専業主婦）
九女（専業主婦）
十女（専業主婦）
十一女（専業主婦）
十二女（専業主婦）
十三女（専業主婦）
十四女（専業主婦）
十五女（専業主婦）
十六女（専業主婦）
十七女（専業主婦）
十八女（専業主婦）
十九女（専業主婦）
二十女（専業主婦）
二十一女（専業主婦）
二十二女（専業主婦）
二十三女（専業主婦）
二十四女（専業主婦）
二十五女（専業主婦）
二十六女（専業主婦）
二十七女（専業主婦）
二十八女（専業主婦）
二十九女（専業主婦）
三十女（専業主婦）
三十一女（専業主婦）
三十二女（専業主婦）
三十三女（専業主婦）
三十四女（専業主婦）
三十五女（専業主婦）
三十六女（専業主婦）
三十七女（専業主婦）
三十八女（専業主婦）
三十九女（専業主婦）
四十女（専業主婦）
四十一女（専業主婦）
四十二女（専業主婦）
四十三女（専業主婦）
四十四女（専業主婦）
四十五女（専業主婦）
四十六女（専業主婦）
四十七女（専業主婦）
四十八女（専業主婦）
四十九女（専業主婦）
五十女（専業主婦）
五十一女（専業主婦）
五十二女（専業主婦）
五十三女（専業主婦）
五十四女（専業主婦）
五十五女（専業主婦）
五十六女（専業主婦）
五十七女（専業主婦）
五十八女（専業主婦）
五十九女（専業主婦）
六十女（専業主婦）
六十一女（専業主婦）
六十二女（専業主婦）
六十三女（専業主婦）
六十四女（専業主婦）
六十五女（専業主婦）
六十六女（専業主婦）
六十七女（専業主婦）
六十八女（専業主婦）
六十九女（専業主婦）
七十女（専業主婦）
七十一女（専業主婦）
七十二女（専業主婦）
七十三女（専業主婦）
七十四女（専業主婦）
七十五女（専業主婦）
七十六女（専業主婦）
七十七女（専業主婦）
七十八女（専業主婦）
七十九女（専業主婦）
八十女（専業主婦）
八十一女（専業主婦）
八十二女（専業主婦）
八十三女（専業主婦）
八十四女（専業主婦）
八十五女（専業主婦）
八十六女（専業主婦）
八十七女（専業主婦）
八十八女（専業主婦）
八十九女（専業主婦）
九十女（専業主婦）
九十一女（専業主婦）
九十二女（専業主婦）
九十三女（専業主婦）
九十四女（専業主婦）
九十五女（専業主婦）
九十六女（専業主婦）
九十七女（専業主婦）
九十八女（専業主婦）
九十九女（専業主婦）
一百女（専業主婦）

訪問看護依頼時の状況
がん性疼痛が増強、左腰部から左大腿部にかけて腫瘍痛、腹部膨満を程度認める状態。痛みを我慢して足を引きずり必死にトイレのみ歩行されていた。痛みで夜間も眠れないことが増え、食欲も低下していた。

訪問看護開始時
A氏の希望から、とりえず訪問看護を依頼することとなった。

考察
患者の意思決定において、知識や手段に対する医療者の支援は充実にできている。しかし、患者の感情や価値観に対する支援はまだまだ不足している。今回は、A氏の語りや価値観を引き出すことができ、意思決定に大きな影響を与えた。さらに、家族と共にA氏の語りを聴き、療養を支えたことは大きな支えとなった。

まとめ
・語りは自分の感情や価値観を見つめ直し、意思決定をするうえで大きな影響を及ぼす。
・医療者は患者自身が意思決定できるように支援することはもちろんであるが、その支えとなる家族が、患者の内なる思いに目を向け支えられるよう支援することも重要である。

P26-203 在宅診療導入から看取り

【目的】
がん患者の医療用麻薬（以下麻薬）に対する導入時の意思決定要因を明らかにし、医療用麻薬導入における有効な関わりを導き出す。

【方法】
1) 対象：当院に入院する麻薬を服用中の認知症
2) 調査期間：平成15年11月～平成16年1月
3) 調査方法：質問紙法（アンケート）を用いた。
4) 倫理的配慮：本研究は当院臨床試験審査会の承認を得た。

【結果】
Q1: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q2: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q3: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q4: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q5: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q6: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q7: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q8: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q9: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q10: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q11: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q12: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q13: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q14: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q15: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q16: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q17: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q18: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q19: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q20: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q21: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q22: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q23: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q24: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q25: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q26: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q27: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q28: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q29: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q30: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q31: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q32: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q33: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q34: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q35: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q36: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q37: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q38: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q39: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q40: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q41: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q42: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q43: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q44: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q45: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q46: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q47: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q48: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q49: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q50: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q51: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q52: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q53: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q54: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q55: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q56: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q57: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q58: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q59: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q60: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q61: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q62: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q63: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q64: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q65: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q66: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q67: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q68: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q69: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q70: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q71: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q72: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q73: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q74: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q75: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q76: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q77: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q78: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q79: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q80: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q81: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q82: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q83: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q84: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q85: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q86: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q87: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q88: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q89: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q90: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q91: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q92: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q93: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q94: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q95: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q96: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q97: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q98: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q99: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

Q100: がんの痛みをどうにか考えますか？
回答回数 単位：人

(出典)「楽看ナース訪問看護ステーション 島津ちほ、岩本ゆり氏の作品

http://non.rakkan.net/IMG_4208.JPG

(4) また、次のように、研究報告ではなく、自己紹介、研究紹介、告知、でも OK です。

学術情報オープンサミット2011 ポスターセッション No.34

常に成長し続ける 筑波大学春日ラーニングcommons(KLC)

筑波大学 図書館情報学図書館 春日ラーニングcommons

KLCとは

- Kasuga Learning Commons
- 筑波大学 春日エリア
図書館情報学図書館内に位置

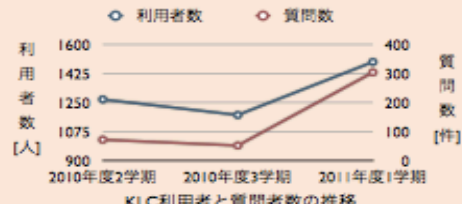


KLCの全貌

- KLCの特徴

	一般的なLC	KLC
運営主体	図書館員	大学院生 学部生
対象	全学部生	1学部
サポート内容	グループ学習 パソコン提供	講義演習とレポートの補助 履修 進路 パソコン 生活相談 等

KLC利用のされ方



KLC利用者と質問者数の推移

利用者数、質問数共に前年度に比べ急増

- 講義内で教員、TA兼KLCスタッフが受講学生の積極的な利用を促し、認知度が向上
- TAがチューターに加わり、回答への信頼性が向上

設置経緯

2008年度
授業補助を中心とし、空き教室に開室

2009年度
教室を移転、週2回半日開室

2010年度
現在の図書館内に移転、チューター業務のみならず、各種イベントを開催

2011年度
学部生、大学院生選定のチューターの体制へ
図書館内の蔵をKLCのテラス席へ



チューターによる学習支援

チューター業務

学生から受ける質問内容

- 「授業」に関する質問が大半
- 「履修・進路」「パソコン」「生活」「イベント」に関する質問も寄せられる

学生が運営主体、且つ1つの学部の特化
→多岐に渡る質問にも対応可能

チューターの構成

- 2010年度：学部生のみ
- 2011年度：学部生+大学院生

→「大学院の講義」「卒業研究」といった高度な質問への対応が可能に、KLC利用目的が多様化

活動内容

チューター業務

- 開室時間：平日15:00-19:00
- 学部生、大学院生がチューターとし常駐、学習支援
- 受け付けた質問とその回答はブログへ公開

イベントの企画 運営

- 教員学生間の交流、知識共有を目的としたイベントを開催

イベント例

- 研究室相談会 - 就活カフェ - ソーシャルリーディング研究会
- ブックトーク - tsukuba.rb - HTML勉強会 - 教員勉強会等





研究室相談会 ブックトークは人気企画 先生もブックトークに参加

今後の課題

- 教員、学生スタッフ、TA、図書館員及び事務部局のさらなる連携
- 安定した運営資金、学生スタッフの確保
- KLC内の設備の拡充



ポスター制作 櫻浦美咲! 堀 智彰! 西野祐子! 関山真季!
ポスターデザイン 堀 智彰! 筑波大学 情報学群 知識情報・図書館学



URL <http://www.slls.tsukuba.ac.jp/klc> Email klc@klls.tsukuba.ac.jp

(出典) 筑波大学春日エリア 図書館 KLC : 図書館総合展におけるポスター展示

<http://blog-imgs-44.fc2.com/t/s/u/tsukubale/201111280824530e4.png>

(5) ポスター発表における基本ルール

- ① ポスター発表の申し込みは日本保険学会の会員であれば、**全員**が申し込みます。
- ② 「若手育成」の大会の趣旨に鑑み、**40歳未満の研究者会員(2017年4月1日現在)の方は、基本的には全員がお申込みください。**
- ③ ポスター報告の申し込みは別紙の「申し込み用紙」を添付し、**「生命保険文化センター内・日本保険学会事務局 永野様」宛て、電子メールでお送りください。**
- ④ **お申込期間は、8月1日(火)～8月25日(金)です。**
- ⑤ **ポスターサイズは、横幅90cm、高さ180cmです。**
- ⑥ ポスターは、こちらから皆様にお送りするポスター番号(申込書到着順で付与)と同じポスター番号の場所に掲示してください(ポスター番号は、9月上旬に送付予定、ポスター会場は、5階の525会議室およびその前面フロアを予定)。
- ⑦ ポスターには、ポスター番号を必ずポスターの左上に記載してください(15 cm×15 cm枠)。
- ⑧ 掲示されたご自分のポスターのところに論文コピーを半裁封筒などに入れ、また、名刺受けをおくことをお勧めします。ただ、会場スペースの関係から、大会事務局でそのための机や台などを用意することはありません。報告者各自で資料入れなどの「ポケット」などを工夫してください。
- ⑨ ポスターの掲示開始作業は、**10月28日(土)の9:30以降**にお願いします。
- ⑩ ポスター貼付用の画鋏、テープ類は、実行委員会が用意いたします。
- ⑪ ポスターの撤去は、**29日(日)の15:00以降**に発表者の責任で行ってください。終了後に残されているポスターは実行委員会が廃棄いたします。
- ⑫ ポスターは2日間(28日～29日)にわたり掲示し、29日(日)の11:25～12:15には**「ポスターセッション：ポスタービューイング」**を設け、これ以外のプログラムは一切停止するため、大会参加者全員がポスター会場に集まります。
- ⑬ 大会参加者全員の投票により、「**優秀ポスター発表賞**」を決定し、29日(日)の表彰式において表彰いたします。

以 上